



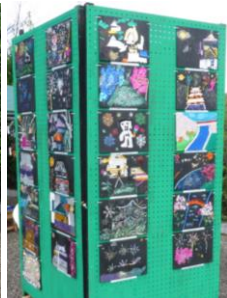
10月号

令和5年11月9日
六ツ美中部小学校

みんなが主役！伸びる中部っ子



【岡崎市小学校球技大会】
10月4～5日
バレーボール部 4日 対岡崎小
ソフトボール部 5日 対福岡小
共に惜敗
6年生の最後の大会でした。
応援ありがとうございました。



【おかざきっ子展】
10月14～15日
中央総合公園
個性豊かな作品がそろいました。御来場いただいた皆様、ありがとうございました。

中部小の誇り

校長 神谷 敦仁

十月は、中部っ子が躍動し、輝きました。球技大会で、ソフトボール部とバレーボール部が、強豪チームとの対戦に挑みました。結果は、どちらも敗れてはしまいましたが、心から称えられるべき戦いとなりました。

ソフトボール部は、練習試合では大差で負けた相手に、序盤は五分五分の戦いを繰り広げました。仲間と声を掛け合い、高い集中力をもって戦いに挑んだ彼らの姿は、輝いていました。試合後に流した彼らの涙は、応援に来てくれた方々の心を打ちました。

バレーボール部は、優勝候補に食らいつきませんでした。第一セットを大差で落としても、選手は試合を諦めませんでした。得点したらみんなで喜び、失点したら励まし合い続けました。そのひたむきな姿に、胸が熱くなりました。

輝いたのは選手たちだけではありません。控えの子たちは大きな声を出しました。ベンチから発せられる言葉一つ一つに気持ちが込められており、チームが一体となりました。控えの子たちも、その試合の一部となりました。

学芸会では、子供と担任で磨き上げてきた表現力が十分に発揮され、どの演目も最高傑作となりました。長いせりふやソロでの歌唱、ピアノ伴奏などが演出上目立つことはありますが、舞台上上がるどの子の演技も、物語の重要な要素として輝きを放ちました。それは、一人一人が、この物語で何を伝えるかという大きな目的をもつことができているからだと思います。

このように、中部っ子一人一人が輝く瞬間が、中部小の誇りです。学校生活においては、選手も控えもありません。主役や脇役もありません。一人一人が主役です。中部小は、子供たちが才能を発揮し、誰もが輝く機会を手に入れられるよう、教育活動を充実させていきます。

学芸会 十月二十八日

たのしかったサラダでげんき

一年二組 井澤 徹人

ぼくは、白くまのやくをがんばりました。「サラダには、うみのこんぶを入れる」といって、こんぶをはりました。

ほんばんは、みんなが見ていたので、ちょっとときどきしました。でも、れんしゅうのときみたいに大きなこえでできました。うたはみんなといっしょにゆらゆらしま



1年 サラダでげんき

した。やってみるよたのしかったです。がくげいかいのことわすれないで、がんばってべんきょうしたいです。

がんばったれんしゅう

二年一組 水篠 陽咲

わたしは、見てくれるみんなにたのしんでもらえるように、れんしゅうをがんばりました。

毎日、大きい声とふりつけのれんしゅうをしました。ほんばんのとき、きんちようしてせりふをわすれそうだったけど、なんとか思い出して大きいこえでいえました。大きくふりつけができてあほうどりになりきれました。みんなからはくしゅをもらえて、たのしんでもらえてうれしかったです。



2年 11びきのねことあほうどり

よっかいVSはだかの王さま

二年一組 神尾 映歩

わたしは、学げい会ではだかの王さまの仕立て屋の役をえんじました。

本番になって、わたしはぶたいに出ると、目玉のよっかいがわたしの方を見ているみたいで、きんちようよりもこわい気持ちになりました。でもよっかいには負けないぞとい



3年 はだかの王さま

う気持ちでのぞみました。げきが終わってたいじようするときは、よっかいだと思っていた人たちがおになっていてよかったです。らい年は、もっと上手にえんじたいです。

みんなでつくったげき

四年一組 山崎 菜々

わたしが学芸会でがんばったことは三つあります。

一つ目はピアノです。本番では、みんながばんそうに合わせ歌ってくれたので、さいごまでまちがえずにひけました。

二つ目は、自分で行動することです。学芸会の練習のじゅんびをみんなで協力してできました。

三つ目は、おじいさん役のせりふを家でもたくさん練習したことです。本番では、まちがえずに言うことができました。

五年生も、楽しい学芸会をやりたいです。



4年 おきた地蔵 ねむた地蔵

役になりきった学芸会

五年一組 村田 亜美

私たち五年生は、「オズのまほうつかい」をやりました。

私はエメラルドの国の人を演じました。できるだけ大きく動き、みんなに聞こえるように大きな声で歌いました。また、衣しよつも緑や青色でかざるように考えて工夫しました。

「虹の彼方へ」の合奏では鉄きんをたん当しました。「大きな音を出さないと周りにのみこまれてしまうよ。」と安井先生に言われたので、少し強くだいて音を大きくしました。できるようになったら、強弱を分けて演奏できるようになりました。



5年 オズのまほうつかい

全力で役になりきれました。

心を一つにして臨んだ学芸会

六年一組 杉浦 仁菜

最後の学芸会は、大変だったけれど今まで感じたことのない達成感を味わうことができました。係の仕事、合唱部の合唱もあり、とても大変でした。自分達のクラス劇はキャッツを演じ

ました。クリザベラという猫の役は、せりふも長く、ソロで歌う場面もあります。何回も何回もせりふや歌を練習し、本番に臨むことができました。練習した成果をすべて出し切ることができまし、



6年1組 CATS

クラス全員の心を一つに歌や劇をやり切るこ
とができま
した。この
六の一のメ
ンバーと最
後の学芸会
を行うことができて、また一つ
素敵な思い出ができました。

最後の学芸会

六年二組 萩原舞依琉

今回の学芸会は、ほくにとつて
小学校最後の学芸会でした。今回
やったのは「消えた少年」です。
ほくは主人公の明智五郎をやりま
した。今回
は二つのこ
とに気を付
けました。
まずは声
量です。ち
やんとせり
ふを覚えて



6年2組 消えた少年



も、聞く人にとどかなければ意味
がないので、しっかりと前を向いて
大きな声を意識してやりました。
二つ目は、身振り手振りで表現
することです。せりふだけでは伝
わらないことを体を使って伝える
ことを意識しました。

がくげいかいがんばったよ

三組 坂田 ちゆり

おおきなこえとうごきをがん
ばった。ママからのてがみをよ
んでこころがポカポカしたよ。

四組 段下 聡史郎

はずかしかったけど、大きな
こえとうごきができたよ。ほく
もかぞくもニコニコだったよ。



3・4組 どろぼう学校



合唱部全員で歌った学芸会

合唱部六年 久保田真奈

私は、学芸会で合唱部として最
後の歌を歌いました。

歌を歌う前、私たちは舞台裏に
いました。最初はともぎんちよ
うし、周りの子たちもきんちよ
うしているように見えました。

そして歌を歌い始めたとき、み
んなの歌声を聞くと自信がもて、
リズムに乗って歌えました。夢の
世界では、サビの部分を大きな声
で楽しそうに歌い、COSMOS
では、声の大きさを調整し、言葉
をはっきりさせることを意識して
歌いました。

小学校最後の合唱部、みんなで
歌えたことがうれしかったです。



合唱部 夢の世界を COSMOS



☆後期委員会委員長☆


- 代表委員長 6年1組 杉 浦 仁 菜
- 環境委員長 6年1組 太 田 憧 吾
- 美化委員長 6年1組 上 野 颯 天
- 体育委員長 6年2組 佐 土 平 湊 翔
- 放送委員長 6年1組 犬 塚 煌 土 郎
- 給食委員長 6年1組 萩 原 麻 友
- 保健委員長 6年1組 松 本 紗 弥
- 図書委員長 6年1組 夏 目 ま ど か

よろしくお願ひします。
後期委員会委員長決まる!



10月3日に後期委員会の委員長の任
命式が行われ、8名の委員長が今後の
活動について発表してくれました。8
名のリーダーを中心に、よりよい中部
小をつくっていきましょう。

表彰披露
～中部っ子ががんばってます！～

祝 木村資生科学賞
4年2組 寺町 和真 さん 

「怪盗カマキリ暗闇サングラスⅡ」

祝 第41回岡崎創意くふう展 市長賞
4年1組 大久保 楓太 さん

「節水 何でも植木鉢」

夏休みに行った理科研究や創意くふうの作品で、岡崎市で一番の賞を受賞した子がいました。なお、大久保さんの作品は、愛知県の創意くふう展に出品されます。



- ◆市小中学校理科作品展 優秀賞
- 3年 山崎 絢加 「キアゲハのよう虫のかんざつ」
 - 4年 寺町 和真 「怪盗カマキリ暗闇サングラスⅡ」
 - 5年 安藤 なな 「手作りふり子で実験!!」
 - 6年 漆原 暖真 「熱気球は、自分で作れるのか」

- ◆市小中学校技術・家庭科作品展
- 5年1組
 - 坂部 春菜 ○藤井 康成 ○蜂須賀 荘
 - 5年2組
 - 川澄 玲奈 ○梅田 雪
 - 6年1組
 - 武川心花咲 ○細井 咲希 ○今井 幸愛
 - 6年2組
 - 神尾梨衣奈 ○杉浦 杏奈 ○犬飼 菜那



稲刈り 2・5年生
10月2日
講師：二村誓也 様

10月2日(月)に、2年生・5年生が協力して稲刈りを行いました。5月に植えた苗が成長し、たくさんの稲穂が実りました。収穫した稲は、後日おにぎりにして食べる予定です。

稲かり体験で学んだこと
五年二組 清水 瑛斗

ぼくは稲かり体験で学んだことが二つあります。

一つ目は稲かりの大変さです。カマの使い方がむずかしく、力が必要で、つかれてしまいました。二つ目は機械化した後の楽さです。社会の授業で田植えは人手の作業から機械化したことで楽になったと知りました。

このように、米作りは大変ですが、機械化などをして生産性を高めていったと改めて知りました。

たのしかったいねかり
二年二組 鈴木 悠真

十月二日、ぼくは五年生といっしょにいねかりをしました。かまをつかっていねをかりました。いねをかりる時に、ギザギザと音がしておもしろかったです。また、いねをかっていねの時に、ザリガニがいてびっくりしました。いねかりができてとてもうれしかったので、五年生になったら、二年生の子にやさしく教えてあげたいです。



資源回収、御協力ありがとうございました。

【収益】
79,505円

今回の資源回収で得られた収益は、六ツ美中部小の子のために大切にに使わせていただきます。早朝より御参加いただいた皆様、ありがとうございました。

- ◆十一月の予定◆
- 一日(水) 中丸リノセンター見学(四年)
 - 三日(金) コスモスウォーキング
 - 六日(月) 後期委員会
 - 八日(水) 学校保健委員会
 - 十日(金) 遠足(ジブリパーク)
 - 十三日(月) クラブ
 - 十四日(火) 三菱自動車見学(五年)
 - 十五日(水) るるの会
 - 十六日(木) 学区クリーン作戦
 - 十七日(金) 通学回会
 - あいさつ週間(二十六日)
 - 二十日(月) 六年五限授業
 - 二十一日(火) 修学旅行(六年)
 - 二十二日(水) 〓二十二日
 - 二十三日(水) 太田油脂見学(四年)
 - 科学・モノづくり教室(五年)
 - 二十三日(木) 勤労感謝の日
 - 二十四日(金) 県民の日学校ホリデー
 - (学芸会代休)
 - 二十七日(月) かけあし運動開始
 - 〓十二月十三日

